

本の森

Yamagata Prefectural Library
Newsletter

Vol.18 2026.3

通信

▶目次

山形県図書館大賞2025	1
プレイバック!2025	2
城戸川先生の講演会を行いました!	3
サポーターさん、かつどうちゅう!	3
Library Topics～貸出等サービス～	3
ふるさと納税で芳名	4
編集後記	4



山形県立図書館
本の森通信 第18号
2026年3月発行

2025年も開催しました! 山形県図書館大賞

2025年の
テーマは

大人の読書スタート

～ 短編集・読みやすい本～

毎年恒例! 令和7年度も山形県図書館大賞を開催しました!

山形県図書館大賞は、山形県内の市町村立図書館(室)、大学図書館、学校図書室の職員が、毎年のテーマに沿っておすすめの本を選定・投票し、多く票が入った上位20作品程度を今年の受賞作品として発表するものです。2025年のテーマは「大人の読書スタート～短編集・読みやすい本～」。「本を読む時間が取れない」「長い文章を読むのが苦手」と思ったことはありませんか。そんなみなさまへ、短編集を中心とした読書初心者の方にも手に取りやすい本を県内の図書館職員がおすすめします! 今回のテーマには、これから本を読み始めるあなたに素敵な読書ライフのスタートを後押ししたい! そんな思いが込められています。令和7年10月には、展示を行いました! 展示開始から1週間も経たないうちに展示本がほとんどなくなるほどの大好評! 次年度も開催予定です。次はいったいどんなテーマか、楽しみにしてください♪



受賞作品

アッコちゃんシリーズ/柚木麻子

お探し物は図書室まで/青山美智子

カラフル/森絵都

54字の物語 /氏田雄介

三千年の使いかた/原田ひ香

精神科医・伊良部シリーズ/奥田英朗

その本は/又吉直樹・ヨシタケシンスケ

つめたいよるに/江國香織

箱庭図書館/乙一

100万回死んだねこ 覚え間違いタイトル集/福井県立図書館

本を読んだことがない32歳がはじめて本を読む/かまど・みくのしん

メメンとモリ/ヨシタケシンスケ

もものかんづめ/さくらももこ

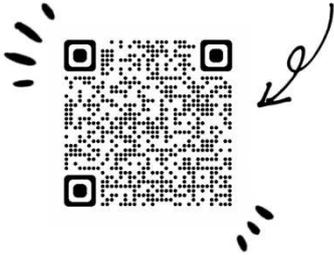
和菓子のアンシリーズ/坂木司

計14作品

プレイバック！2025

企画展示やイベントの開催など盛りだくさんでお送りしました！

イベントの情報は県立図書館HPのお知らせをチェック！



5月 絵本とうたの会



6月 読書バリアフリー体験イベント



7月 はじめてのおこづかい（講座）



8月 黒木あるじ怪談講演



9月 労働委員会って何？（展示）

夜のイベント



10月 夜の読書会



12月 ラッピングブック



1月 いのちを救う「けんけつ」

おやこで楽しめる♪定期イベント

おはなし会

- 開催頻度：月1回（詳しい日程はHP等でお知らせ）
- 場所：県立図書館1階 おはなしのへや

東北文教大学短期大学の学生さんが、絵本や紙芝居の読み聞かせをしてくれます！手遊びもあるよ(*"▽")

紙芝居のひろば

- 開催頻度：月1回（詳しい日程はHP等でお知らせ）
- 場所：県立図書館1階 アクティブラーニングルーム

山形県紙芝居研究会による、紙芝居の読み聞かせです！その季節にあったお話や山形にまつわるお話など、さまざまな紙芝居をどうぞお楽しみください！

城戸川りょう先生の講演会を行いました！

令和8年3月1日（日）、山形県立図書館初となる、城戸川りょう先生の講演会を行いました！城戸川先生は山形県山辺町出身で、現在は東京で商社勤めの傍ら、執筆活動を行っています。第31回松本清張賞にノミネートされた「高宮麻綾の引継書」は、のちのデビュー作となり、テレビ番組で紹介されるなど、一躍話題となりました。2025年10月には「高宮麻綾の退職願」が出版され、現在も精力的に活動を続けています。

講演会では、「私はこうして作家になった」というテーマで、作家活動に繋がったさまざまな経験談を話してくださいました。幼いころに読んだ本、高校時代の部活動、そして現在のお仕事など、幅広い経験が現在の作家活動に繋がっていると話されていました。度々会場に笑いが起こるような楽しい講演会となり、とても大盛況でした！



↑講演会中の様子



↑城戸川先生が、「やまがた特命観光・つや姫大使」を委嘱されました！



↑サイン中の城戸川先生

サポートーさん からどらちゅう！



令和6年7月に「運営協力サポーター制度」が開始されてから約1年半が経過しました！この制度は、図書館の業務を支援するボランティア制度で、現在も20名のサポーターさんが精力的に活動しています。年代は10代～70代と幅広く、今年は4名の高校生サポーターさんにもご参加いただいています♪

従来実施していた「図書館ボランティア制度」では、年齢は18歳以上（4月1日時点）の方を対象、業務内容は定期的な排架業務や蔵書点検時の書架整理のみでしたが、「運営協力サポーター制度」を開始してからは、対象年齢を15歳以上まで引き下げ、高校生も参加可能になりました！また業務内容も、本の排架作業や書架整理を行う「ブックサポーター」の他に、イベントの会場設営や補助を行う「イベントサポーター」、展示の準備や装飾品の作成を行う「展示サポーター」、チラシの配布や図書館SNSの拡散等を行う「情報発信サポーター」を追加し、より幅広い業務に携わっていただいています。

図書館が大好きな方、図書館の業務にご興味のある方、大大大歓迎です！！ぜひ私たちと、素敵な山形県立図書館を作り上げていきましょう♪

LIBRARY TIPS

図書館利用の豆知識

貸出等のサービスが より便利になりました！！

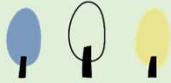
図書館に来て読みたい本を発見！いざカウンターへ！と思ったとき、利用カードを忘れていた！といううっかり経験、みなさんにもあるかと思います（私もよくあります）。そんな時の便利なサービスができました！お使いのスマートフォンで、図書館のホームページから「Myライブラリ」にログインし「利用者情報」をクリック！その中の「利用者カード」をクリックすると、バーコードが表示されます！こちらをカウンターにご提示していただくことにより、利用カードと同じようにご利用いただけます！！「Myライブラリ」にログインするための「利用カードの番号」と「パスワード」を、お使いのスマートフォンのメモ機能などに控えておくと、忘れても安心なのでおすすめです！

さらに、貸出だけでなく、予約やリクエスト、相互貸借などのサービスにもご利用いただけますよ！いずれもカウンターにて受付しております。ぜひ、この便利な機能をご活用ください！

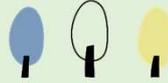
ふるさと納税

ご寄附ありがとうございました

この度、ふるさと納税「山形県立図書館サービス向上事業」にご寄附をいただきました。寄附金は、県立図書館のサービス向上のため、児童書を中心とした図書の購入に活用させていただきます。



ご芳名



東京都 中込 健太 様
東京都 川真田 友里様
東京都 五十嵐 健一様
愛知県 山本 昭 様

(令和8年2月現在)

山形県立図書館公式アカウント

県立図書館公式アカウントでは関連情報を続々投稿しています。フォロー、いいね、高評価よろしくをお願いします！



<@yamagata_p_lib>



YouTube



Facebook

<@YamagataPrefLib>



Instagram

<@yamagata_p_lib>



皆様の快適な利用環境のため、
ご協力をお願いします。



他の方への声がけ、迷惑行為はおやめください。



撮影は原則禁止です。展示風景など撮影をご希望の場合は、職員へお声がけください。



当館の資料を使用しない学習は、決められた席にて行ってください。



パソコンやスマートフォン、タブレット等の給電・充電は、調べ物目的の場合に限り、決められた席で利用可能です。



1F及び2Fビジネス支援コーナーは通話可能です。他の方の迷惑にならない音量でお話ください。



飲み物はフタつきに限り持ち込み可能です。お菓子を含め、食事は2F南側遊学館ギャラリー（飲食コーナー）をご利用ください。



傘（日傘を含む）は館内に持ち込まず、正面入口の外にある傘立てをご利用ください。



1Fは低音量でBGMを流しています。静かな環境で過ごしたい方は2Fをご利用ください。



ふせんは本が傷つくため使用しないでください（館内にしおりを設置しています）。壊れた本は司書が修理しますのでお申し出ください。



利用カードは、原則として本人のみ使用可能です。代理の方が使用する場合は、委任状をお持ちください。

編集後記

お久しぶりです！

広報担当です。無事、本の森通信第18号を発行することができました☆
令和7年度を振り返ると、とても慌ただしい1年だったなあ～と感じます。この1年間頑張った自分をほめたいと思います（笑）

令和8年度になりますね。次年度の目標は、ずばり「Instagram運用を頑張る」です。図書館のInstagramをもっとたくさんの方に見てもらえるように、そして山形県立図書館についてもっと知ってもらえるように、広報をたくさん行っていきたいと思います♪
ぜひフォローよろしくをお願いします！

お問い合わせは…

山形県立図書館企画連携担当まで

TEL 023-631-2523

Mail ytocho@pref.yamagata.jp